

NPO 法人 住まいのホームドクター／設計者
460-0017 名古屋市中区松原 1-17-6 朝日軒ビル 3 階

HD ニュース
No. 104
2023. 11. 21

今後の予定

12/7 18:30～ 役員会
12/19 18:30～ 相談委員会
1/11 18:00～ 三役会

第 19 期通常総会を終えて

理事長 滝井幹夫

去る 10 月 10 日、第 19 期通常総会が無事終了致しました。この議案は総会に先立って 9 月末の理事会に於いて討論、意見を頂き若干修正の上で提案されたものです。

冒頭で総会成立状況が事務局から報告され、出席 9 名、委任状 9 名で成立しました。

引き続き第一号議案 第 19 期事業及び収支決算報告と、第 2 号議案 第 20 期事業及び収支計画が事務局及び理事長から報告が行われました。

各議案共、会員各位に事前に配布され、理事会で議論済みの為か、出席者の若干から議案への異論では無く、委員会活動報告等が行われた後、全員の賛成で採択されました。

尚、今期は役員改選がありませんので、あと一年現役員で頑張る事を確認しました。

この 1 年を振り返りますと、理事長挨拶で「通常総会開催にあたって」の書面で述べましたので詳細は省きますが、前総会で本会の活動改善に着手しました。それを理事長として次の 4 項目に纏めました。

- ① 内向きから市民・消費者に向けての活動を中心に据える。
- ② 会の多面的活動の見える化に努め、より会員である事の実感が得られるようにする。
- ③ 経済の縮小・高齢化など本会以外も共通ですが、

会員の減少が避けがたい中で、会の存続に注力する。

- ④ 収支計画も上記に相応しいものとし、安定的な運営に努める。

年間を通じて「新型コロナ」の影響があり、特に前半はその影響を多々受けましたが、「5 類」指定となった頃から会議を工夫して開催、相談・調査活動、改定リーフレットの作成と配布、マンション修繕関係見積提出と業務受注などに会員多数が参加されました。

また、休止状態だった日帰り研修会と、一泊研修会を再開できました。

こうした活動を通じて、ほんの少しですが市民・消費者との繋がりが深められ、会員である事の実感も深まったのではないのでしょうか。

更に、会員現勢を保ち、収支の改善を図る事が出来ました。前年度はささやかな活動改善でしたが、それを更に本格的な軌道に乗せる大切な新年度が始まりました。

この記事が皆さんに届けられる頃には、早速、秋の日帰り研修会が行われ、S マンション大規模修繕工事の設計監理見積提出も行います。

会員各位の様々な形での活動参加を心からお待ちしています。

HD 研修旅行 (2 日目)

丹羽一高

6 月 18 日 (二日目) 朝から渋谷先生が行方不明。心配で全員気もそぞろな朝食の終わり掛けによりやく会場に現れた渋谷先生は朝風呂の帰りに館内で迷って迷子になっていたようです。前日にも滝井先生

グループが行きたい温泉にたどり着けず迷子になるという事件が有ったばかり。温泉が 7 ヶ所有るのがウリなのは良いが、とにかく経路が複雑なホテルで疲れました。部屋の案内係のヒロコさんに別れの挨拶

撓をして向かったのは「北前船主の館」。



北前船主の館

海商として栄えた右近家は大きな梁が目立つ立派なお屋敷で、今上陛下が皇太子の時にも訪れているそうです。奥の茶室に面した日本庭園は心の落ち着く素晴らしいものでした。案内ボランティアの前田さんによると土間の石は「笏谷石」(しゃくだにいし)だそうで、前日に見学した丸岡城の瓦と同じものでした。

実は右近家は特に文化財等の指定は無いのですが、山の上にある「西洋館」こそが国の登録有形文化財で・・・時間切れで見学出来ませんでした。残念です。事前の予習が足りませんでした。

右近家と道路を挟んで駐車スペースに北前船の実物大模型が置いてあります。すぐ登りたがるのは建築士も弁護士も一緒のようで、女海賊が嬉しそうに仁王立ちしていました。



赤レンガ倉庫

人道の港敦賀ミュージアムと敦賀赤レンガ倉庫にはお昼ごろ到着。「食事は適当に」と言う0事務局長の好い加減な指示にバス運転手の浅見さんが慌てて「赤レンガ倉庫の中にしか食事するところはないみたいですよ」とのご助言。外見だけ見て「見学する価値無し」と言っていた参加者も慌てて赤レンガ倉庫にぞ

ろぞろと移動しました。食事とショッピングの場として再利用されていたんですね。倉庫の中に入った0事務局長「あれえ、ココって中はレストランなんだ(笑)」。オイ！私だけでなく全員が心のなかで突っ込んだはずですよ。おなか一杯になったのとワインを飲んで動けなくなったので、ミュージアムは見学しませんでした。



福井年縞博物館

最終目的地は福井年縞博物館。水月湖の年縞について興味が有ったのと、設計者が内藤廣先生ですから少しも見逃すまいと森先生にひっついて共に移動。まずは皆が入り口に入っていくのを横目に丘に移動。小屋組が良く見える位置からディテールの鑑賞。なるほど勉強になります。

入り口から入って壁をコンコン叩いていると館内の方から「建築関係の方ですか？内藤先生の図面が壁に貼って有りますよ」と教えられじっくり観察。年縞の展示も良かった。ボーリング調査は地耐力を確認するためだけに有るのでは無いと言うことです。

森先生が「ふーんナルホド」と独り言を言うたびに「何が？何が？」と聞くのが煩わしかったのか気付くと一人ぼっちに。迷惑掛けたけど色々教えてもらって自分の未熟さを痛感出来ました。

安全運転で金山まで帰ってこられて運転手の浅見さんに感謝。と立ち去ろうとすると出るわ出るわ忘れ物が次々と。「マッタク」とさすがの0事務局長もうんざりのご様子。最後に浅見さんが車内から見つけた忘れ物は0事務局長のサングラスでした。「オイ！」もう一度心のなかで突っ込みながら帰路に付く私でした。二日間ありがとうございました。

感謝。

■三役会 11/2 18:00～19:00

会員動向、収支状況、委員会の活動状況について。相談委員会リーフレット配布確認、既存住宅状況調査研究部会の調査結果など。11/18 日帰り研修会の確認と来春の企画について。

■研修委員会 11/17 9:00～18:30

日帰り研修会「六華苑（旧諸戸清六邸）」「パラミタミュージアム」見学。「希望荘」温泉入浴。7名参加。